2-5 電子書籍を利用しよう

名古屋大学附属図書館で利用できる電子書籍は、名古屋大学蔵書検索(OPAC)、電子書籍案内(提供元別 リスト) から閲覧できます。冊子体が貸出中の時や貸出不可の資料も利用でき、学内・学外からアクセスす ることができます。

OPACで探す 読みたい主題・テーマが決まっている

<検索方法>

1:)>

- 1. 附属図書館Webページ<u>https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/</u>の名古屋大学蔵書検索(OPAC)をクリックします。
- 2. [簡易検索]か[詳細検索]で検索ボックスに書名(全てまたは一部)を入力して、[検索]をクリックします。
- 3. 「書誌検索結果一覧」で末尾に「w」が付いている書誌を探し、図書名をクリックします。
- 4. 「書誌詳細」ページで本文一覧からリンク先にアクセスします。

*機構アカウント認証画面が表示される場合は、機構アカウントとパスワード(多要素認証)の入力を行ってく ださい。



電子書籍は末尾に「w」

データベースで探す

読みたい分野や提供元データベースが決まっている

<データベース検索方法>

- 1. 附属図書館webページの「資料を探す」より「電子リソース(学内者向け)」の[電子書籍]をクリックします。
- * TOPページ左にある「クイックリンク」の[図書・雑誌を探す]から[電子書籍]クリックすると「電子書籍案内 TOP」ページに直接アクセスできます。(「クイックリンク」はPC表示のみ)
- 2. 「電子書籍案内TOP」ページの[提供元別リスト]から、目的に合うデータベース名を選択します。
- *「リモート」欄に[R] マークが付いているデータベースのみ学外から利用することができます。

*機構アカウント認証画面が表示される場合は、機構アカウントとパスワード(多要素認証)の入力を行ってください。



データベースにアクセスしたらキーワードで検索、またはカテゴリ/ジャンルで絞り込み、読みたい資料を探します。次ページでデータベース内の検索、閲覧例をを説明します。

「読む」(教科書・専門書)例:Maruzen eBook Library(国内出版の学術書・専門書) <検索方法>

1. 書名、キーワード等を検索ボックスに入力の上、[検索]をクリックします。(目次・本文・件名等に含まれる 語からも検索可)

検索結果にある該当する本の[閲覧]をクリックします。

<閲覧画面>

- A. [MENU]ボタン:メニューバーの表示・非表示ができます。(デフォルトは非表示)
- B. 「目次」:目次から読みたい部分を絞り込みできます。
- C. [印刷/保存]:指定のページ枚数までPDF形式でダウンロードすることができます。(一部ダウンロード不可、ページ数制限有)
- D. [閲覧終了]:閲覧を終える時は必ずクリックします。



「調べる」(辞書・事典・参考図書)例: JapanKnowledge Lib(70以上の辞事典、叢書、雑誌) <検索方法>

- JapanKnowledge Libにアクセス後、画面上部のタブ[基本検索]、[詳細(個別)検索]または[ログインする] ボタンをクリックする。
- 検索ボックスに調べたい言葉を入力すると、辞書・事典類を画面上で確認できます。

く検索画面>

- A. [基本検索]:「全文」や「見出し」から全コンテンツの一括検索ができます。
- B. [詳細(個別)検索]:コンテンツを指定してからの検索もできます。
- C. [ログアウト]:利用が終わったらクリックします。



く電子書籍を利用するときの注意>

・同時アクセス数の上限が設定されている場合があります。閲覧後は、必ずログアウトをしましょう。 ・プログラムによる自動データ収集は厳禁です。

また大量の論文・記事を手動で連続的にダウンロードする行為も不正使用とみなされます。短時間に大量の ダウンロードをすることは、個人利用の範囲を超える契約違反とみなされ、提供元により全学の利用が停止さ れる事態を招きます。